

パイオニア旧筐体用クレジットセンサー検査方法



ラインスキャナー本体

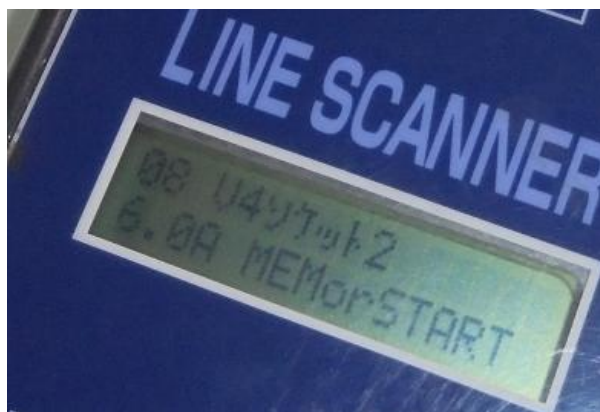


パイオニア旧筐体用検査ハーネス
(LS-0808-2)

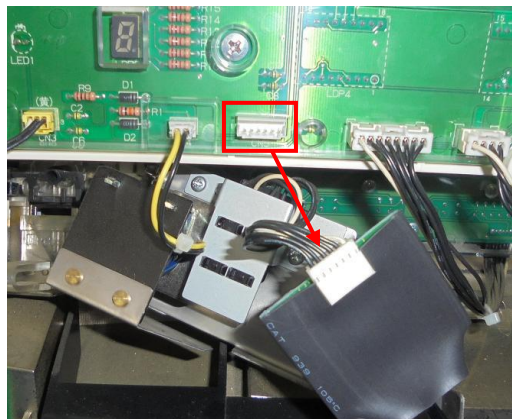
- 1.接続 ラインスキャナーの標準ケーブルを使用してLS-0808-2の検査ハーネスを下写真のように接続します。



- 2.モード 08 番の「V4 ソケット 2」を選択して下さい。
△・▽でキーで表示が移動します。



3.遊技台との接続 **必ず遊技台の電源を切ってから接続して下さい。**



扉側の写真箇所の 6P コネクターを抜き
検査ハーネスへしっかり差し込んで下

4.検査結果 **[S]** (設定／開始) を押すと検査状態になり、液晶画面に数字が 4 種表示されます。

①	②	③	④
60	60	600	55

通常は上記のような数字が出る事が多いです。

- ① 突発性電流値 (平均) が表示されます。通常「60」前後ですが過大な数値を表示する場合があります。
- ② 突発性電流値 (最大) が表示されます。通常「65」前後ですが過大な数値を表示する場合があります。
- ③ この数値は検査目安には使用しません。無視で結構です
- ④ 突発性電流値の偏差値です。通常「50～60」程度です。

④の値が70以上の場合には仕込み部品の可能性があります、念のため、あと数回測定してご確認して下さい。

また①②の数値はあまり安定しません、80～120 位が表示される場合は再度測定して頂き、安定する場合は若干の仕込み部品の可能性もあります。

注意 電池が消耗すると測定値が不安定となります、お早めに交換をお願いします。

■製造会社
有限会社 MKサポート

大阪府堺市堺区一条通 13-16 松利ビル 6F

TEL 072-226-2022 FAX 072-226-2024